



**GR** YARIS

2024年3月

[View Cars](#)

# モータースポーツを起点とした もっといいクルマづくり

## 終わりになき挑戦

2020年、GRヤリスのラインオフ式でのこと。モリゾウはこれからが開発のスタートだと指針を示した。通常ならばラインオフ式は開発陣にとってひとつのゴールである。しかしGRヤリスにとっては通過点でしかなく、それは新たなスタートを意味していた。さまざまなモータースポーツの現場で壊しては直し、改善を繰り返す。こうした地道な改善の繰り返しが今回のアップデートに繋がっている。今もなお進化し続けているGRヤリス。もっといいクルマづくりに終わりは無い。

## 壊してくれてありがとう

GRヤリスの開発の現場でエンジニアたちがよく使う合言葉、それが「壊してくれてありがとう」だ。クルマを壊すことが良いことと言ったら、驚かれるだろう。しかし、クルマが壊れたということは、解決すべき新たな課題をあぶりだせたということ。メカニックやエンジニアたちは、たとえレース中に部品が壊れてもクルマが再スタートできるようにその場で必死に直す。その経験や技術が積み重なっていくことで、GRヤリスはさらに磨かれ、強くなる。だから、エンジニアたちは課題をあぶりだしてくれたドライバーに感謝するのだ。壊れてもいいから、挑戦する。つまりそれが「もっといいクルマづくり」において、最も大切なマインドなのだ。

## ドライバーファースト

GRヤリスの開発において、もうひとつの大きな柱がある。それが「ドライバーファーストのクルマづくり」である。エンジニアはより良いクルマを生み出すために、マスタードライバーのモリゾウをはじめ、プロドライバー、テストドライバーに何度も乗ってもらい、その言葉に耳を傾ける。ドライバーが不満を覚えた感覚は何なのか？エンジニアは走行データと照らし合わせながら、各ドライバーのかすかな感覚の違いを読み解き、言語化し、具体的な部品などの動きを指しているのか導き出す。「クルマを良くするヒントは、ドライバーの感覚と言葉に隠されている」。既存のルールだけに捉われずドライバーファーストを第一に追求するのは、そんな理由に基づいている。

## GAME CHANGER

より多くの方に走る楽しさを提供し、モータースポーツの裾野を広げたい。そんなモリゾウの想いに始まり、レースでMTと同等に戦えるATを目指した新開発8速AT「GAZOO Racing Direct Automatic Transmission (GR-DAT)」は、モータースポーツの常識を覆す可能性を秘めた「ゲームチェンジャー」だ。スーパー耐久シリーズや全日本ラリー選手権などさまざまなモータースポーツシーンや、国内外のサーキット評価で鍛え、マスタードライバーやプロドライバーのみならずジェントルマンドライバーの走行を通じ「壊しては直す」を繰り返すことで、幅広い方が楽しめる速さと信頼性を実現した。



# BORN FROM WRC

# POINTS FOR YOU



## POINT 01

勝つためのデザイン。

▶もっと速く走り続けるためのスタイル



## POINT 02

ドライバーファーストの探求。

▶プロドライバーと共同開発したコックピット



## POINT 03

モータースポーツで培った技術を楽しさへ。

▶GAZOO Racing Direct Automatic Transmission



## POINT 04

スポーツカーだからこそ、大きな安心を。

▶Toyota Safety Sense



## POINT 05

つながることで、さらに広がるカーライフ。

▶コネクティッド

# DESIGN

デザイン

## 勝つためのデザイン。

軽量化や強度、冷却性能を高めたロアグリル、破損時の交換を容易にする分割フロントバンパー。過酷なレースの現場で磨かれ、進化を重ねた。











Photo: RZ [GR-DAT (8AT・4WD)]. ボディカラーのプレシャスブラックパール(219)はメーカーオプション。 ■写真は合成です。









## レースの現場で磨かれたデザイン。

### ▶フロントデザイン

フロントにおいては、モータースポーツで勝利を得るためのエンジンの出力・トルクアップにより、さらなる空気の取り込みを追求。同時にスポーツ走行において、より負荷のかかるエンジンやブレーキ、追加されたATの冷却性能も必要になり、向上させました。

#### ■スチールメッシュのロアグリル

ロアグリル(A)はスチールメッシュとし、薄型・軽量化と強度を両立。また、従来の樹脂タイプと違い、石やタイヤカスが当たった場合にも割れることなく、変形するだけなので、そのままレースを続けることができます。さらに開口面積率も大きくすることで、冷却効率をアップしています。

#### ■冷却性能の向上

サイドロアグリルに冷却性能確保のための開口部を設置するとともに(B)、バンパーサイドにサブラジエーターやATFクーラーの熱を排出するアウトレットを設置(C)しています。

#### ■分割構造のフロントバンパー

バンパーロアサイド(D)は、ラリー走行などで破損した際の、費用軽減と交換作業を容易にするため、分割構造を新たに採用しました。



## リタイヤの要因を解消。

### ▶リヤデザイン

リヤにおいてはハイマウントストップランプやバックランプ、リヤフォグランプの位置を移動し、テールランプは一文字につながる個性的なデザインに刷新。さらにバンパーロアには、エアロマネージメントの強化を図るための改良を施しています。

#### ■リヤランプの移設

バックランプやリヤフォグランプが低い位置にあったことで、ラリーなどの競技中に飛び石や排気管の熱で破損し、リタイヤの要因となることがあったため、その対応策としてリヤランプ類をリヤコンビネーションランプに集約。また、ハイマウントストップランプとリヤスポイラーを別体にすることで、リヤスポイラーのカスタマイズ性を拡張しました。

#### ■一文字テールランプ

一体感のあるテールランプで、後続車への被視認性を高めるとともに、GRヤリスであることが一目で分かる個性を表現しています。

#### ■エアロマネージメントの強化

リヤバンパーロア(E)に開口を設けバンパーの空気を抜くことで、操縦安定性の向上と、より効率的な排熱効果を狙います。





Overall Height  
1,455mm



Overall Length  
3,995mm



Overall Width  
1,805mm



全点灯

周囲からの優れた被視認性を確保。

▶3灯式フルLEDヘッドランプ(マニュアルレベリング機能付) + LEDターンランプ + LEDクリアランスランプ(デイルイト&おむかえ照明機能付)

ターンランプ点灯時に、デイルイト、クリアランスランプを消灯して切り替えるダブルファンクションタイプを採用し、優れた被視認性を確保。すべての光源をLEDにすることで消費電力の低減にも寄与しています。また乗降時のサポートとして、おむかえ照明&ヘッドランプ一時点灯機能も搭載しています。

[RZ "High performance"、RZに標準装備]

▶プロジェクター式ハロゲンヘッドランプ(マニュアルレベリング機能付) + ターンランプ + クリアランスランプ

モータースポーツ参戦も考慮し、軽量化と修理費低減をねらい、ハロゲンランプを採用しています。

[RCに標準装備]



LEDターンランプ点灯



走行中、後続車からの被視認性と存在感を両立。

▶フルLEDリヤコンビネーションランプ(LEDライン発光テールランプ&ストップランプ + LEDターンランプ)

シンボルマークを廃止し、後続車への被視認性を追求。また、内部のパーツ色にまでこだわり、赤と黒のみのシンプルな見栄えを実現しています。赤のグラフィックは発光する部品間の隙を詰め、連続感を演出。GRヤリスのアイデンティティを昼夜問わずアピールすることができます。



コンパクトなハブまわりで超軽量を実現。

▶18インチ鍛造アルミホイール(BBS製)

[RZ "High performance"に標準装備]



多軸スポーク意匠でラリーイメージを強調。

▶18インチ鍛造アルミホイール(ENKEI製)

[RZに標準装備。RCにメーカーパッケージオプション]

# USABILITY

## 室内空間

### ドライバーファーストの探求。

モータースポーツ視点からプロドライバーとともに作り上げた操作性と視認性。  
ドライバーによるドライバーのためのコックピットに進化した。











モータースポーツの現場で戦う、プロドライバーとともに開発。

#### ▶ドライバーファーストコックピット

ドライバーファーストのコックピットを実現するために、「モータースポーツで使うコックピットはどうあるべきか」をプロドライバーとともに探求。スーパー耐久シリーズ参戦車および全日本ラリー選手権参戦車を研究し、プロドライバーに意見をもらいながら開発を進めています。情報と操作をドライバーに集約し、センターディスプレイを運転席側に向けるなど、スペースやレイアウトの工夫を施すことで、運転に集中しやすく、走りを楽しめる設計としました。



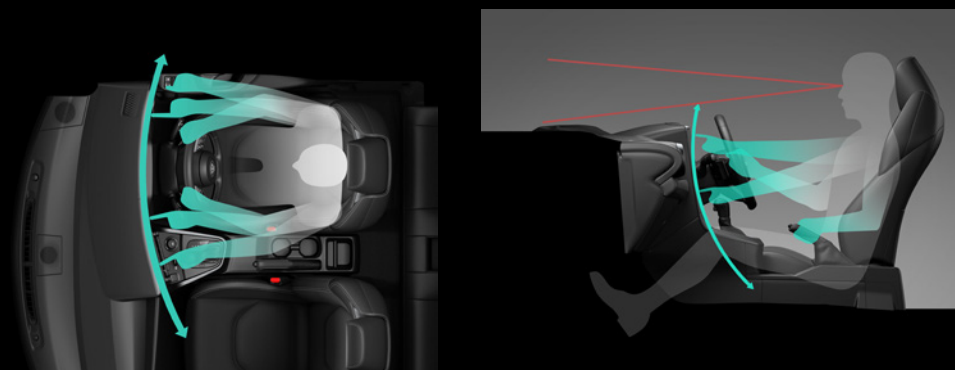
従来型

新型

広い視界を確保するためのさまざまな工夫。

#### ▶優れた前方視界

メーターとディスプレイオーディオを下げ、クラスターパネルと一体化することで、インストルメントパネル上面のフラット化を実現しています。また、インナーミラーの位置を高く設定することで、広々とした前方視界を確保。さらにインパネ上面に塗装処理を施すことで、窓映りを低減しています。



コックピットリーチ一定の考え方

レース現場での発想をカタチに。

#### ▶操作系の最適配置とドライビングポジションの最適化

ステアリングホイールやシフトレバー、パーキングブレーキレバーなどはすぐ視界に入り、手の届きやすい位置にレイアウトしています。また、ハザードスイッチ、VSC OFFスイッチ、インタークーラースプレースイッチなどのレース中によく使うスイッチは、6点式シートベルトで身体が固められていても届く距離に配置。シートの着座位置を25mmダウンするなど、スポーツカーのあるべきコックピットをイチから考え直しました。

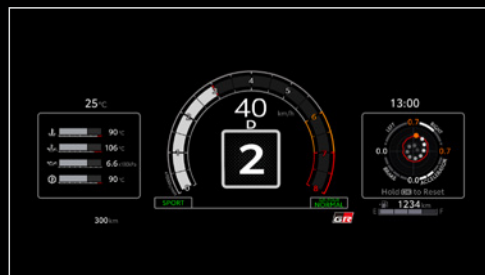


スポーツ走行に必要な視認性と  
車両情報にフォーカスしたメーター。

▶GR Full TFTメーター  
(メーター照度コントロール付)

GR車両専用に開発したFull TFT<sup>\*1</sup>メーターです。レーシングカーを研究し、プロドライバーの意見を取り入れながら、スポーツ走行時に必要な車両情報とその視認性を追求。回転数などを上寄りに配置したほか、エンジン冷却水の温度表示などが可能です。また、GR-DATを搭載した車両ではATフルードの温度表示が可能であるほか、シフトダウン操作時に回転数が高く、シフトダウンできない場合の通知を従来の警告音に加えてギヤ段表示部にも追加しています。この表示方法は、「全日本ラリー参戦での「ヘルメット着用時でも分かりやすくしてほしい」というドライバーの要望を反映しました。タコメーターは、モータースポーツ起点の横タコバーと、日常のドライビング用の1眼タコリングの2種類の表示タイプから選択できます。

\*1.TFT [薄膜トランジスタ]: Thin Film Transistor



1眼タコリング表示  
中央:ギヤ段 左:油水温/油圧 右:Gモニター



1眼タコリング表示  
中央:走行支援 左:ブースト計 右:ドライブインフォメーション

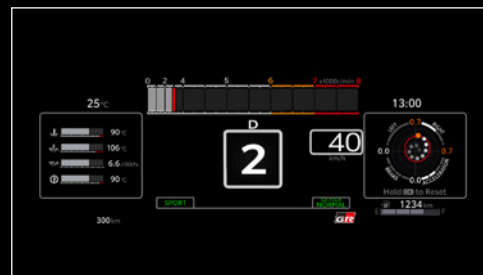


1眼タコリング表示  
中央:ナビ地図 左:エコバー 右:走行支援

運転に必要な情報を、重要度に合わせて最適レイアウトで表示。

▶マルチインフォメーションディスプレイ (12.3インチカラー-Full TFT液晶)

運転に必要な複数の情報を、中央・左・右の3つのマルチインフォメーションディスプレイに表示します。使用頻度が高く重要な情報となる実ギヤ段、走行支援のための先進安全機能、拡大表示も可能なナビ地図 [ディスプレイオーディオ (コネクティッドナビ対応) Plus装着車] などは中央に表示。左または右には、燃費やオーディオ、スポーツ走行のためのGR専用機能等を表示します。運転シーンや好みに合わせて、中央・左・右の表示内容の組み合わせを3パターン設定することもでき、表示切り替えはステアリングスイッチで行えます。



横タコバー表示  
中央:ギヤ段 左:油水温/油圧 右:Gモニター



横タコバー表示 カスタム例①  
中央:ギヤ段 左:4WD作動状態 右:ブースト計



横タコバー表示 カスタム例②  
中央:拡大ナビ地図 左:油水温/油圧 右:Gモニター



クルマとの一体感を生み、  
正確なステアリング操作に貢献。

▶プレミアムスポーツフロントシート  
(スライド&リクライニング/GRマーク付)

ホールド性を追求したスポーツシートです。サイドサポートの形状・硬度を最適化することで、コーナリングでの強い横Gに対しても身体をしっかりサポート。クルマとの一体感を生み、正確なステアリング操作に貢献します。運転席、助手席ともに除電スタビライジングプラスシートを採用。パーフォレーション付プランノープ®のシート表皮に除電機能を追加することで、車体の帯電量を軽減し、優れたスタビリティを確保します。

[RZ “High performance” に標準装備]



■写真はRZ [GR-DAT (8AT)]。

ホールド性を追求。

▶スポーツシート  
(スライド&リクライニング/GRマーク付)

ファブリック素材のスポーツシートです。スポーツ走行時の優れたサポート性能を確保しています。

[RZ、RCに標準装備]



■写真はRZ“High performance”[GR-DAT (8AT)]。内装色はブラック。

指先までしっかりと馴染むグリップ形状。

#### ▶本革巻き3本スポークステアリングホイール (GRガンメタル塗装/GRエンブレム付)

ステアリングを握ったときにスポーツ走行に適した運転姿勢をとりやすいグリップ形状を採用。フィット感を高めるとともに、スポーティな操舵感を実現しています。



ステアリング左側

ステアリング右側

ステアリングから手を離さずに、さまざまな操作が可能。

#### ▶ステアリングスイッチ (マルチインフォメーションディスプレイ・オーディオ・レーダークルーズコントロール・レイトレーシングアシスト・ハンズフリー・音声認識)

マルチインフォメーションディスプレイ内の表示切替やオーディオなどの操作を、ステアリングから手を離さずに行うことができ、運転に集中できます。

① 情報操作系 (4方向、戻る) ② 運転支援系 (レーダークルーズコントロール、レーダークルーズコントロールモード切替、レイトレーシングアシスト) ③ オーディオ系 (音量、音声認識、ハンズフリー、モード選択、選曲・選局)

[RZ “High performance”、RZに標準装備。RCにメーカーパッケージオプション]

※RCはステアリングスイッチ (マルチインフォメーションディスプレイ・オーディオ・ハンズフリー・音声認識) が標準装備となります。

■写真の計器盤と画面表示は機能説明のために通常の状態と異なる表示・点灯をしています。実際の走行状態を示すものではありません。 ■装備類の詳細い設定は、P44-45の主要装備一覧表をご覧ください。



■写真はRZ“High performance”[GR-DAT (8AT)]。内装色はブラック。

レーシングカーのような操作感を実現。

#### ▶GAZOO Racing Direct Automatic Transmission (GR-DAT) +パドルシフト

シフトレバー位置は、ラリー・ダートトライアルからのフィードバックを織り込み、操作しやすく、ステアリングからすぐリーチできる位置になるように開発し、6MTモデルと同等の操作性を確保。また、Mモードでの変速操作の向きを、押し操作でシフトダウン (減速)、引き操作でシフトアップ (加速) に変更し、車両挙動に合わせたシフトダウン&シフトアップができる向きにすることで、レーシングカーのシーケンシャルトランスミッションのような操作を可能にしました。



■写真はRZ“High performance” (6MT)。内装色はブラック。

小気味よいシフトフィールが楽しめる。

#### ▶本革巻きシフトノブ+シフトレバーブーツ (合成皮革/ステッチ付) [6MT]

シフトノブを理想的な位置に配置し、各部品の諸元・特性を専用にチューニング。ショートストロークで剛性感のあるシフトフィールを実現しています。

[RZ “High performance”、RZに標準装備]



■写真はRZ“High performance” (6MT)。内装色はブラック。

ペダルの踏み替えや、ヒール&トウのしやすさを追求。

#### ▶アルミペダル (アクセル・ブレーキ・クラッチ [6MT])

アクセルペダルとブレーキペダルの間隔を最適化したほか、クラッチペダル踏面の角度や操作フィーリングにもこだわって設計。戻し操作の荷重や半クラッチのストロークをスポーツ走行向きにチューニングしたことで、素早く正確な操作を実現しています。

[RZ “High performance”、RZに標準装備]



快適な室内サウンドを創出。

▶JBLプレミアムサウンドシステム(8スピーカー) + アクティブサウンドコントロール

エンジン音などの特性を考慮し、さまざまな走行パターンでチューニングを実施。またアクティブサウンドコントロールシステムでは、乗員が不快と感じる音は低減しつつ、エンジンサウンドなどスポーツ性を感じやすい音は強調します。音量レベルは3段階に調整が可能で、市街地を走行する際には快適性を重視し、ヘルメットを装着するよう際には車両状態を把握しやすくするなどの使い分けができます。

[JBLプレミアムサウンドシステム(8スピーカー) + アクティブサウンドコントロールシステムはRZ“High performance”、RZの6MTにメーカーパッケージオプション。JBLプレミアムサウンドシステム(8スピーカー)はRZ“High performance”、RZのGR-DAT(8AT)にメーカーパッケージオプション]



■写真はRZ“High performance”(6MT)。  
■オレンジはヒーター加温箇所

冬のドライブも、手のひらから温かく。

▶ステアリングヒーター

寒い日のステアリング操作を快適にサポートします。

[RZ“High performance”、RZにメーカーパッケージオプション]



■オレンジはヒーター加温箇所

寒い日も快適な運転を。

▶シートヒーター(運転席・助手席)

運転席・助手席にヒーターを配置。長時間のドライブで負担のかけやすい肩や腰、寒い日や夏の冷房中に冷えやすい下肢を温めます。

[RZ“High performance”、RZにメーカーパッケージオプション]



きめ細かなコントロールで車内を快適に。

▶左右独立温度コントロールフルオートエアコン + ダイヤル式ヒーターコントロールパネル (GRガンメタル塗装ダイヤル)

運転席側と助手席側、それぞれ快適な温度に設定できます。

[RZ“High performance”、RZに標準装備。RCにメーカーオプション]



室内を快適な空気環境へ。

▶ナノイーX<sup>\*1</sup>

ナノイーXは、ナノイーに比べて、効果の元であるOHラジカルをより多く含む微粒子イオンです。運転席側のエアコン吹き出し口から室内へ放出され、車室内を快適な空気環境に導くナノイーがさらに進化しました。

[RZ“High performance”、RZにメーカーパッケージオプション]



[ナノイーの技術]

お肌や髪にやさしい弱酸性 | ウイルス\*・菌\*\*の抑制 | 脱臭\*\*\*

★、★★、★★★車室空間での試験による約1時間の効果であり、実使用環境・実使用条件での結果ではありません。\*2 \*3 \*4  
●効果には個人差や作動条件による差があります。

\*1.nanoe(ナノイー) = nano-technology + electric 最先端のテクノロジーから生まれた“水に包まれている電気を帯びたイオン”のこと。 \*2.試験機関：(一財)日本食品分析センター / 試験方法：実車において付着したウイルス感染価を測定 / 抑制の方法：ナノイーを放出 / 対象：付着したウイルス / 試験したウイルスの種類：1種類 / 試験結果：1時間で99%以上抑制。第20073697001-0101号。報告書日付：2020年12月4日 \*3.試験機関：(一財)日本食品分析センター / 試験方法：実車において付着した菌数を測定 / 抑制の方法：ナノイーを放出 / 対象：付着した菌 / 試験した菌の種類：1種類 / 試験結果：1時間で99%以上抑制。第15038623001-0101号。報告書日付：2015年5月12日 \*4.試験機関：パナソニックホールディングス株式会社プロダクト解析センター / 試験方法：実車において布に付着させたタバコ臭を6段階臭気強度表示法による検証 / 脱臭の方法：ナノイーを放出 / 対象：付着したタバコ臭 / 試験結果：1時間で臭気強度1.8以上低減。BAA33-150318-M35。 ■nanoe、ナノイー及びnanoeマークは、パナソニックホールディングス株式会社の商標です。 ■使用環境によってはナノイーの効果が十分に得られない場合があります。



#### ▶助手席オープントレイ

モータースポーツのフィードバックから高さを拡大し、コ・ドライバー向けのモニターを置きやすいようにしたほか、USBの給電端子も追加。また、奥行についてはスマートフォンや市販の追加メーターの使用も考慮し設計しました。



#### ▶USB入力(動画・音楽再生/給電[Type-C])

ヒーターコントロールパネル下部に設定。  
[RZ“High performance”、RZに標準装備]

#### ▶充電用USB端子(Type-C)

助手席オープントレイ内に設定。



#### ▶カップホルダー(フロント2個) + リヤコンソールボックス

カップホルダーは取り外し可能なアタッチメント付で、収納したいものに合わせて、スペースをアレンジできます。また、リヤコンソールボックスは深さの異なる2分割構造にし、使い方の幅を広げました。スマートフォン、ドリンクなどに加え、工具、トランシーバーなども収納可能になるよう設計しています。



#### ▶フロントドアポケット& ボトルホルダー[1本付](両側)



#### ▶グローブボックス(切り欠き付)

モータースポーツではトランシーバーやメーターなどの多様な機材の使用が想定されます。アクセサリースOCKETにつないだ機材をボックスに収納し、ケーブルのみを出す際に、挟み込みを防止する切り欠きを設定しました。



#### ▶アクセサリースOCKET(DC12V・120W/1個)

多くの機材を使用するモータースポーツでは充電口やアクセサリースOCKETを増設できる分配器が使用されます。ケーブルを介さずに直接アクセサリースOCKETに挿すタイプの分配器でも設置できるよう、十分なスペースを確保しました。



荷物に応じてスペースのアレンジが可能。

▶6:4分割可倒式リヤシート

通常時でも174L (VDA法) の荷室容量を確保。リヤシートバックをすべて倒せば、タイヤ4本 (225/40R18サイズ) も搭載可能なスペースが生まれます。

荷室容量 (4名乗車時) 174L\*<sup>1</sup>

■(A) 荷室長 (4名乗車時) : 574mm

■(B) 荷室幅 : 1,081mm

■(C) 荷室高 : 570mm

■写真は“RZ High performance”。



■2名乗車時

グランドタイヤ4本 (225/40R18サイズ) と工具箱、ジャッキ、ヘルメットも搭載可能なスペースが生まれます。



■2名乗車時

ロードバイク (タイヤサイズ700C [27インチ相当])



■3名乗車時

スーツケース3個 (シルバー:102L/白:87L/赤:85L)



■2名乗車時

ゴルフバッグ2個\*<sup>2</sup>、スポーツバッグ2個

\*1. VDA法による社内測定値。 \*2. 9.5インチゴルフバッグ。ゴルフバッグの形状によっては収納できない場合があります。詳しくは販売店におたずねください。

■標準状態以外のシートアレンジにすると走行できない場合や、ご注意いただきたい項目があります。必ず取扱書をご覧ください。 ■積載物のサイズや形状によっては入らない場合や、ご注意いただきたい項目があります。詳しくは販売店にてご確認ください。

■走行時には、後方視界確保、荷物の転倒防止にご留意ください。 ■装備類の詳細な設定は、P44-45の主要装備一覧表をご覧ください。



# PERFORMANCE

走行性能

モータースポーツで培った技術を楽しさへ。

シフト操作に気を取られず、ステアリングとペダル操作に集中できる、8速AT (GR-DAT※) を新規開発。走りの喜びをより多くの人へ。



## 実戦で鍛え、つくり上げられた新型8速AT。

### ▶ GAZOO Racing Direct Automatic Transmission (GR-DAT) トヨタ初\*1

この新開発ATは、GRヤリスの「1.6Lターボ×4WD」を楽しむ尽すために生まれました。

老若男女誰もがGRヤリスのドライビングプレジャーを体感できるATは、まさに今までの流れを一転させる「ゲームチェンジャー」に他なりません。そこにはサーキット走行やモータースポーツ参加のハードルを下げ、裾野を広げていきたい、というモリゾウの熱き願いが込められています。

また、MT同様の感覚で走れるレーシングなATとして、タイムアップを狙うドライバーの満足にも応えるとともに、余裕ある運転操作によって、より速く走れる環境を提供します。

そんな新たなATの開発は、過酷なレースの現場が舞台となりました。2022年にトヨタの早川副会長が開発ドライバーとなりTGRラリーチャレンジに実戦投入されると、2023年からはプロのラリードライバーが全日本ラリー選手権に参戦し速さを追求。さらに、同年9月にはスーパー耐久シリーズでモリゾウが自らステアリングを握るなど、プロドライバーとジェントルマンドライバーがそれぞれ実戦でクルマを徹底的に鍛え上げました。そして壊しては直し、また走らせることで、より多くの人を楽しめる速さと信頼性を獲得するに至ったのです。

## ■高性能スポーツ8速AT

世界トップレベルの変速スピード（Mモードシフトアップ時）を目指し、シフト操作に気を取られずステアリング、アクセル、ブレーキの運転操作に集中でき、スポーツドライビングの楽しさを広げる、ATモデルを新開発しました。



- ・高耐熱摩擦材  
(変速スピード実現のため耐久性向上)
- ・新高応答小型リニアソレノイド
- ・シフト最速化のため工場内でシステム特性調整
- ・MT同等のギヤ比設定（6速までMT同等＋7、8がオーバードライブ）
- ・1.6Lターボエンジン用トルクコンバーター
- ・トルセン®LSD [RZ“High performance”に標準装備]

2022年3月（安芸高田）／2023年9月（唐津）

## TOYOTA GAZOO Racing ラリーチャレンジ

(左) 第1戦 安芸高田  
ルーキーレーシング  
GRヤリス 889  
(早川／山内組)

(右) 第7戦 唐津  
TGR-WRG  
GRヤリス889  
(早川／勝田組)



アマチュアの視点でプロドライバーでは起きない不具合を検証。

2023年3月

## 全日本ラリー選手権

第2戦 新城ラリー  
トヨタGRヤリスGR4ラリー-DAT  
(眞貝／安藤組)



ドライバーの意図どおりの変速ができない場面や温度管理などに課題を発見。

2023年9月

## スーパー耐久シリーズ

第5戦 もてぎ  
ORC ROOKIE GR Yaris DAT concept  
(モリゾウ／佐々木／石浦／小倉)



MTと同等の速度で5時間を走行する性能と耐久性を証明。

## ■6MT→GR-DAT (8AT) への多段化とクロスレシオの採用

6MTモデル

1st	2nd	3rd	4th	5th	6th
1.58	1.46	1.32	1.26	1.20	

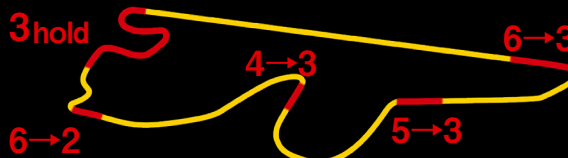
GR-DAT (8AT)

1st	2nd	3rd	4th	5th	6th	7th	8th
1.58	1.45	1.29	1.18	1.27	1.26	1.22	

■トータルギヤ比（イメージ図）

## ■Dレンジのままですぐ走る

SPORTモード時は、ドライバーの意思を読み取ることで、プロドライバー同等のギヤ選択をDレンジで実現。これにより、シフト操作によるタイムロスを低減し、誰もが性能を引き出しやすくなります。



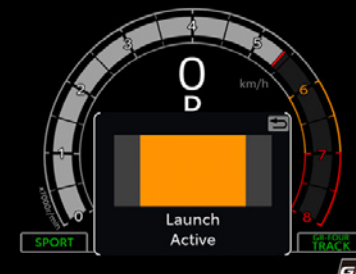
■富士スピードウェイ（コーナー）での自動変速イメージ。

## 最大効率での発進が可能に。

### ▶ローンチスタート制御

ローンチスタート制御を採用し、車両停止状態からの力強い発進加速を実現。ローンチスタート制御がアクティブの時は、通常のストール発進よりもエンジン回転数が高くなります。

■詳しくは取扱書をご確認ください。



## 1.6L TURBO

Maximum Power  
224kW(304PS)/  
6,500r.p.m.

Maximum Torque  
400N・m(40.8kgf・m)/  
3,250~4,600r.p.m.

Power-weight ratio  
GR-DAT (8AT) : 4.27kg/PS  
6MT : 4.20kg/PS



勝利のために求められた、  
出力・トルクの向上。

### ▶1.6L 3気筒ターボダイナミックフォース エンジン(スポーツ)

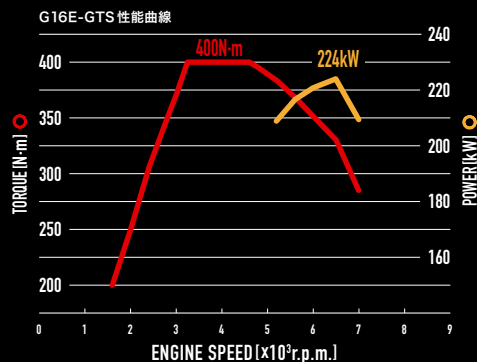
WRC競技でのエンジン使用領域を分析し、ラリー常用域で最大の性能が出せるボア×ストローク(φ87.5×89.7)を決定。あらゆるシーンでリニアに応える高レスポンスを実現しています。さらに全日本ラリー選手権参戦で求められた戦闘力の向上に対応するため、ピストンなどが壊れるまで負荷を加えてエンジンの限界性能を確認。その原因を解析し対策を実施することで、出力・トルクの向上を実現しました。また、オイルクーラーを多段化して冷却性能を向上し、高負荷走行可能時間を延長しています。

### ■軽量かつ高出力の追求

アルミダイカスト製シリンダブロックの浅底ウォータージャケット化と細径ヘッドボルト化に加え、中空組立カムシャフトを採用。運動部品であるピストン、クランクシャフトも高精度な最適設計で軽量化し、高レスポンスを追求しています。また、全日本ラリー選手権参戦で得られた知見から、ピストンの材質変更と排気バルブスプリングの強化などを行い、高出力化を実現しました。

### ■高レスポンスを追求したターボシステム

大型ターボ採用の背反であるレスポンス向上対策のために、トヨタガソリンエンジンでは初<sup>\*1</sup>のボールベアリングターボとアブレダブルシール構造を採用しました。通常時にはターボのウェイストゲートバルブを閉じて走行し、アクセルONと同時にターボラグなくトルクが出る制御もトヨタとして初採用<sup>\*1</sup>しました。



- ▲ サブラジエーター<sup>\*1</sup>
- コールドエアインテークダクト<sup>\*1</sup>
- インタークーラースプレー<sup>\*1</sup>  
[RZ“High performance”に標準装備]
- ブレーキダクト<sup>\*1</sup>  
[RZ“High performance”に標準装備]
- 空冷ATFクーラー  
[GR-DAT (8AT)に標準装備]

限界走行時でも安定的に高い性能を維持するための冷却対策。

### ▶クーリングパッケージ

エンジンの高出力化や新型8速AT「GR-DAT」の導入に伴い、さらなる冷却性能向上が求められました。スーパー耐久シリーズに参戦した際には、エンジンルームの冷却性問題によりモリゾウがアタック中に車両がコース上で停止してしまうトラブルが発生。しかし、現地現物で対策を行い開発に反映しました。その結果、空冷・水冷のATFクーラーを採用したほか、サブラジエーターやブレーキダクトなどを追加して冷却性能を高めています。

[RZ“High performance” (A+B)、RZ (A+B+C+D) にメーカーパッケージオプション]

### ▲ サブラジエーター

従来のラジエーターと並列回路で追加し、車両右前方に配置。これによりエンジン冷却性能を向上し、高負荷での耐久性、連続走行を可能とします。

### ■ コールドエアインテークダクト

インテークダクトの後方の排水開口部の形状を最適化した設計により、標準のインテークと置き換えることで、外気を取り込みやすくし、吸気温度を低減することでエンジンの性能を引き出します。

### ● インタークーラースプレー

スポーツ走行直前にインストルメントパネルのスイッチを押すとラゲージ内のタンクから水をインタークーラーに吹きかけることで吸気温度を低減。夏場など外気温が高い過酷な走行時でも、エンジン本来の高出力維持を可能にします。間欠動作の持続は、主な競技時間から150秒に設定しています。

<sup>\*1</sup> RCの場合、サブラジエーターはメーカーオプション。コールドエアインテークダクト、インタークーラースプレー、ブレーキダクトは18インチパッケージに含まれます。なお、18インチパッケージ非装着時に、コールドエアインテークダクトとインタークーラースプレーのセットのみの選択も可能です。



アクティブトルクスプリット4WDシステムイメージ

“GR-FOUR”としてトヨタスポーツ4WDのDNAを継承。

#### ▶アクティブトルクスプリット4WDシステム

あらゆる路面状況において4輪へのトルク配分を即座に制御し、トラクションを余すことなく路面に伝達。発進から高速域までの幅広い速度域で、ダイレクトな操作フィールを可能にします。強烈なGが加わるコーナーでは4輪で路面をしっかりグリップ。前後輪に最適なトルクを与えることで鋭く旋回、ドライバーの意思に応じた車両姿勢へとクルマを自在にコントロールできます。スーパー耐久シリーズ、全日本ラリー選手権からフィードバックしたさまざまなノウハウを惜しみなく投入することで、トヨタ独自開発のスポーツ4WDとして運動性能を、さらに高い次元に引き上げています。

走ることの楽しさを追求。

#### ▶EXPERTモード付VSC

ドライブモードがSPORTモードまたはCUSTOMモードで、VSC OFFスイッチ短押し時にEXPERTモードが作動。自らの運転テクニックでサーキット走行を楽しめるよう、ドライバーによるコントロール領域を最大限に残しつつ、車両挙動が大きく乱れた場合には乱れを緩和させる制御が介入します。

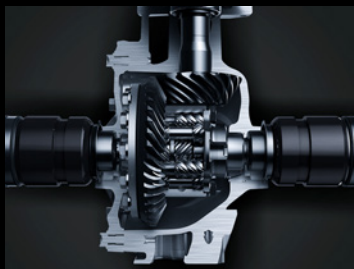
コーナー立ち上がりのトラクションを確保。

#### ▶トルセン®LSD

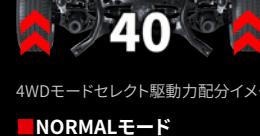
アクティブトルクスプリット4WDシステムの性能をさらに引き上げるトルセン®LSDをフロント&リアデフに設定。常に変化する路面状況に最適なトルクを瞬時に配分し、コーナリングにおける鋭い立ち上がり加速や、安定したコントロール性能を確保します。[RZ“High performance”に標準装備]



高応答電子制御カップリング



トルセン®LSD



4WDモードセレクト駆動力配分イメージ

#### ■NORMALモード

[前輪60:後輪40]

静的な荷重配分に合わせた前輪寄りの前後駆動力配分とすることで、通常走行領域における旋回性能と安定性を高いバランスで両立。安心感のある走りが体感できます。

#### ■GRAVELモード

[前輪53:後輪47]

加速時の荷重移動を考慮した前後駆動力配分で、トラクション性能を最大限に発揮することを狙ったモード。タイヤ摩擦円の限界領域でも4輪のトラクションを読みやすく、前へ車両を進める車両挙動としています。

#### ■TRACKモード [前輪60~30:

後輪40~70で連続可変]

ドライバーの操作と車両状態に応じ、駆動力をフロント寄りからリア寄りにまで連続的に可変させるモード。操舵に応答するフロントタイヤと、アクセル操作に応答するリアタイヤのトラクションによるコントロール性を重視しています。



4WDモードセレクトスイッチ



4WDモードセレクト作動イメージ

3つのモードから状況に合わせた走りを選択。

#### ▶4WDモードセレクトスイッチ(NORMAL / GRAVEL / TRACK)

電子制御多板クラッチを用いたアクティブトルクスプリット4WDシステムにより、前後輪のトルク配分を「NORMAL(前輪60:後輪40)」、「GRAVEL(前輪53:後輪47)」、「TRACK(前輪60~30:後輪40~70で連続可変)」の3つの制御モードから選択できます。



高出力とスポーティなサウンドに貢献。

▶ **大型エアクリナー**

高回転時に空気量を増やし高出力化を実現。吸気音も増大させ、スポーティなサウンドを演出します。



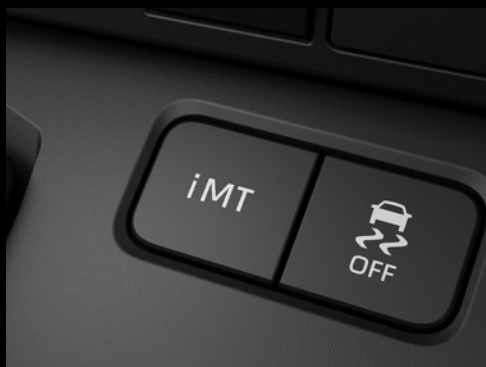
競技中の使用性を向上。

▶ **縦引きパーキングブレーキ**

引きやすいレバー位置への移設によって、ステアリングからパーキングブレーキまでの距離を近づけ、競技中の操作性を向上させることができます。

[RCにメーカーオプション]

■写真は開発中のものです(2024年12月生産分から対応予定)。



スムーズな変速をアシスト。

▶ **6速iMT(インテリジェント  
マニュアルトランスミッション)**

iMTスイッチを押すと、6速iMTがスタンバイ状態になります。この状態で変速動作(クラッチ操作、シフト操作)を検出すると、変速後のエンジン回転数を合わせるように制御し、スムーズな変速をアシストします。



灼熱下のレースでも高出力を確保。

▶ **インタークーラースプレー**

吸気の冷却部品であるインタークーラーに水をスプレー状にして吹きかけることで吸気温度を低減。夏場など外気温が高い過酷な走行時でも、エンジン本来の高出力維持を可能にします。

[RZ“High performance”に標準装備。RZ、RCにメーカーパッケージオプション]

走りのテイストを自由に選択。

▶ **ドライブモードセレクト**

ダイナミックな加速を楽しみたい時、穏やかに走りたい時、走行シーンやドライバーの気分に合わせて走りのテイストを選択できます。センターコンソール上に配置しているドライブモードセレクトスイッチで切替可能です。従来の4WDモードセレクトに加え、スポーツ走行と日常生活での使い勝手を両立するため、ドライブモードセレクトを新設定。CUSTOMモードではお客様のお好みや参戦するモータースポーツの特性に合わせ、電動パワーステアリング、パワートレーン、エアコンの設定ができます。

[ECO/NORMAL/SPORT/CUSTOMモードはRZ“High performance”、RZに標準装備。ECO/NORMAL/SPORTモードはRCに標準装備]



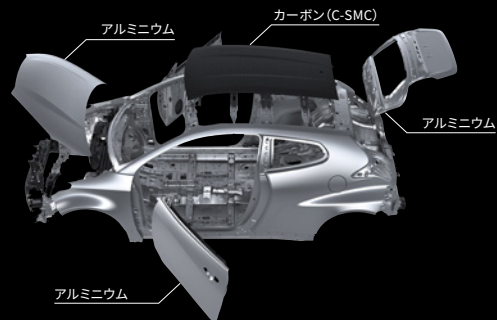
モード		SPORT	NORMAL	ECO
共通	想定シーン	スポーツ走行	市街地〜ワインディング	市街地
	メーター			
	電動パワーステアリング	手ごたえが重い	ノーマル	
MT	エアコン	ノーマル		Eco
	アクセルレスポンス	アジャイル	ノーマル	コンフォート
GR-DAT	アクセルレスポンス	アジャイル		コンフォート
	変速フィール	レスポンス重視	ショックとレスポンスのバランス	
	使用ギア段	ローギヤ選択	ノーマル	ハイギヤ選択
	Mモードの自動シフトアップ	ディレイ	有効	
	Mモードのキックダウン	無効	有効	



## 車両の運動性能を飛躍的に向上。

### ▶エアロダイナミクス

ラリーシーンでのダウンフォースの獲得を狙い、リヤスポイラーへと効果的に風が当たるよう、ルーフ後端を下げたアッパーボディを専用開発。さらに、フロントのロアスポイラーやカナード機能を持つコーナー部、ルーフとクォーターピラーまわりを絞り込んだリヤの造形により、ダウンフォースを増大。車速を増すほどにボディが路面に押し付けられ、コーナリングスピードが高められる特性を実現しています。また、WRCマシンと同様の手法でホイールハウスからボディに沿って空気を抜くことで、空力性能を向上。さらに、ボディ下面の広範囲をアンダーカバーで覆うことにより、空気抵抗をいっそう低減しています。こうしたエアロダイナミクスの開発は、TOYOTA GAZOO RacingのWRCチームの施設で繰り返し行われた風洞実験の結果と、彼らとの妥協のないコミュニケーションの積み重ねにより造り上げられています。



## 異素材を組み合わせ軽さを追求。

### ▶軽量化ボディ

フロントフードや左右ドア、バックドアにアルミ素材を使用して軽量化を図っています。またルーフには新工法のC-SMC<sup>\*1</sup>を採用。炭素繊維に樹脂を含ませたシート状の材料を用いることで、複雑な成形が可能となり、軽快なスポーツ走行に直結する大幅な軽量化と低重心化を実現しています。

### ■こだわりの重量バランス

補機バッテリーをラゲージスペース床下に配置。59:41の前後重量配分を実現しています。

■GR-DAT搭載車両は60:40となります。

## スポーツカーに求められる強靭さを装備。

### ▶高剛性ボディ

従来モデルよりもホイールハウスやピラー、バックドア開口部まわりに専用の骨格構造を与えることで結合剛性を高め、優れたねじり剛性を確保。さらにボディ全体に使用する特殊な構造用接着剤の使用箇所を約24%拡大。スポット溶接も溶接打点の距離を短くし、約13%の打点増し打ちを行い部品同士の結合剛性を大幅に高めることで、ドライバー操作に対する高い応答性、高G旋回・高速走行での優れた操縦安定性を確保しています。

## 俊敏さと力強さを両立。

### ▶スポーツ4WDのためのプラットフォーム

GRヤリスでは、軽量・高剛性が特徴のプラットフォームをフロントに、リヤにはスポーツ4WDに求められるサイズや形、剛性、取付位置を確保するために、ひと回り大きなプラットフォームを組み合わせています。これにより、ハイパワー4WDの駆動力やハイグリップタイヤの inputs を受け止め、さまざまな走行条件においても安定性、コントロール性に優れた足まわりを実現しています。

## タイヤの性能を引き出し、路面を捉え続ける。

### ▶サスペンション(ストラット式フロントサスペンション/ダブルウィッシュボーン式リヤサスペンション)

フロントは軽量高剛性なストラット式、リヤには高い応答性とグリップ力を確保するダブルウィッシュボーン式を採用しています。サスペンションジオメトリを専用設定し、リヤは高剛性なピロボールジョイントの採用などによってブッシュ特性、部品剛性を最適化することで、タイヤのグリップを引き出し、さまざまな路面状況での高いコントロール性を実現。さらにボディとフロントのショックアブソーバー締結ボルトの本数を1本から3本に変更し、操舵に対する車両挙動の応答性を高め、優れた操縦安定性に貢献しています。



プロドライバーとともに徹底的に探求。

#### ▶グレード専用のサスペンションチューニング

スーパー耐久シリーズや全日本ラリー選手権などに参戦するプロドライバーとともに徹底的に磨き込まれたGRヤリスの足まわり。サスペンションの“味つけ”には、プロドライバーとマスタードライバーの息吹が吹き込まれ、グレードごとに異なる特性が与えられています。RZ“High performance”用は、サーキットを攻め込むことを念頭に、限界域での速さとコントロール性を追求。RZ用は、ワインディングからサーキットまで、幅広いシーンで極めて俊敏なGRヤリスのハンドリングパフォーマンスを引き出します。

	RZ “High performance”	RZ
タイヤ	ミシュラン Pilot Sport 4S	ダンロップ SP SPORT MAXX 050
ホイール	BBS製鍛造	ENKEI製鍛造
LSD(前後)	トルセン®	オープン
ばね定数	44N/mm	36N/mm
フロント スタビライザー諸元	Φ24.2 t5.0	Φ23.2 t3.6
アブソーバー減衰力	1,800N/1,030N	1,390N/920N
ばね定数	40N/mm	36N/mm
リヤ スタビライザー諸元	Φ21.0中実	
アブソーバー減衰力	1,480N/960N	1,120N/870N
ロール剛性(前後合計)	2,820Nm/deg	2,390Nm/deg
ロール剛性フロント配分	66%	62%
EPS定数	RZ “High performance”用	RZ用

■アブソーバー減衰力は、ピストン速度0.3m/sのときの値。

■“トルセン”は(株)JTEKTの登録商標です。

スポーツ走行時の制動力を確保。

#### ▶ブレーキシステム

RZ“High performance”とRZは、フロントアルミ対向4ポットキャリパー、リアアルミ対向2ポットキャリパーに高μパッドを組み合わせ、高い剛性と耐フェード性を確保しました。ブレーキディスクはスリット入りの放熱性に優れた大径ベンチレーテッドディスクを前後に装着。さらにフロントは2ピース構造とし、内部構造に冷却性に優れたスパイラルフィンを採用することで、熱変形を抑えて安定した制動力を発揮させます。また、ドラム式を採用したパーキングブレーキを使うことで、巧みな車両コントロールが可能です。

■写真はRZ“High performance”。カラードキャリパー(レッド/GRロゴ付(フロント・リヤ))はRZ“High performance”に標準装備。



匠の技が担う高精度な組み付け作業。

#### ▶GR Factory

愛知県豊田市トヨタ元町工場のGR Factory。GRヤリスはそこで高技能者に認定された「匠」により、通常より時間をかけて一台ずつ高精度につくり上げられます。スポット溶接の打点増しや構造用接着剤の追加塗布などボディ剛性の強化に始まり、特にアライメントや車高など走りに影響を及ぼす項目に対しては、パーツをひとつずつ測定して最適な組み合わせになるようにパーツを選別して組み付けを行っていきます。モータースポーツの現場でプロドライバーによって鍛え上げられた走行性能を、極めて高い精度で製品化する。その最終工程を最先端の技術と匠の技が担っています。

■写真は当該車両とは異なります。

## サーキットでしか味わえない 特別な車両セッティングモード 「サーキットモード」

抑えていた制御を解放し、車両の本来持っている性能をさらに引き出す「サーキットモード」。GPSによる位置測位より、サーキットに入ると全国のサーキット特性に合わせて、再加速時のアクセルレスポンスを向上させたり、国内主要サーキットでリミッター上限にかからないように車速を引き上げたり、車両の設定を変更できます。

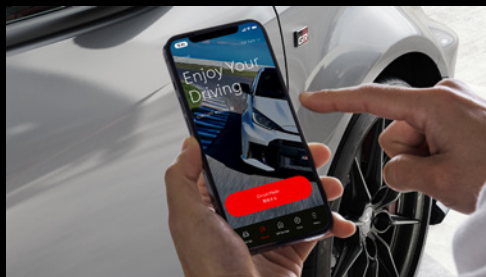
■全国のサーキット34か所からサービスを開始(順次追加予定)。

### ■スマートフォンを使用して、車両セッティング

サーキットモードのON/OFF切替や各種設定変更は、スマートフォンアプリで操作。GRヤリスのポテンシャルを引き出す各種制御変更、その場で細かなセッティングを行うことができます。

■RCにおいてDCM(専用通信機)レスをメーカーオプション選択した場合、サーキットモードは使用できません。

■サーキットモードはT-Connectサービスの有料サービス。ご利用のサーキットによっては機能を使用できない場合があります。



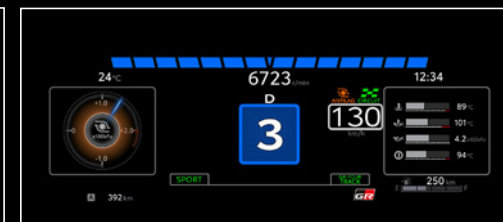
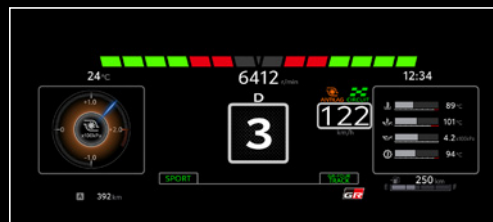
### ■主なセッティング変更項目

アンチラグ	再加速時のアクセルレスポンスを向上させるため、ターボラグ低減を制御
スピードリミッター	国内主要サーキットにおいてリミッター上限にかからないよう上限車速を引き上げ
クーリングファン(風量MAX)	エンジン水温の冷却を促進するための出力を最大化
シフトタイミングインジケータ	最適なタイミングでのシフト操作を視覚的に伝達・サポートするインジケータを表示



### ■サーキットモード専用メーター表示

エンジン回転数やメーター画面上部のLEDインジケータ等の専用表示により、車両の状態やシフトアップタイミングなどをドライバーへ視覚的に伝達し、サーキット走行をサポート。



サーキットモードの詳細はこちらから

[https://toyotagazooracing.com/jp/gr/yaris/performance/circuit\\_mode/](https://toyotagazooracing.com/jp/gr/yaris/performance/circuit_mode/)



■サーキットモードのご利用には、T-Connect<基本利用料:初年度登録日から5年間無料、6年目以降330円(消費税抜き300円)/月>とサーキットモード(有料)の契約が必要です。ただし、DCM(専用通信機)レスを選択した場合、T-Connectがご契約いただけないため、サーキットモードもご契約いただけません。  
■セッティング項目は、工場出荷時に車両へ埋め込まれた機能となり、サーキットモードの利用申し込み(有料)により、各機能が使用可能となります。 ■サーキットモードのサービスご利用可能時期とご利用料金については、Webサイトをご確認ください。 ■画像は、開発中の画面イメージとなります。  
[保証について]保証期間・保証内容は通常のトヨタの新車と同じ(エンジンなど特別保証部品は5年または10万Kmのいずれか早い方まで。その他一般部品は3年または6万kmのいずれか早い方まで)です。ただし、車両をレース・ラリー等の競技に使用した場合は保証の対象外となります。



# SAFETY

安全性能

スポーツカーだからこそ、大きな安心を。

普段もいざというときも、頼りになる備えをしっかりとっておきたい。  
この先もずっと走りを楽しむために、先進の安全性能を搭載した。



進化を続ける先進の予防安全パッケージ。

# Toyota Safety Sense

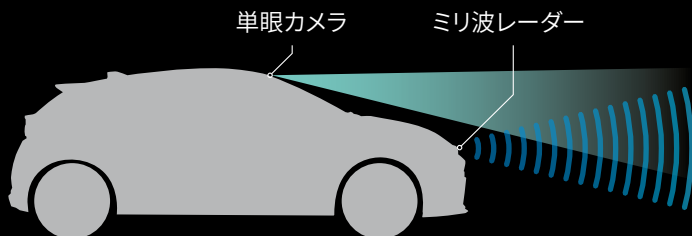


[RZ “High performance”、RZ に標準装備。RC にメーカーパッケージオプション]

**POINT 1** 先進機能が、多くの状況でドライバーをサポート。

- プリクラッシュセーフティ……ぶつからないをサポート
- レーンレーシングアシスト……高速道路のクルージングをサポート
- レーンディパーチャーアラート……はみ出さないをサポート
- レーダークルーズコントロール……ついていくをサポート
- オートマチックハイビーム……夜間の見やすさをサポート
- ロードサインアシスト……標識の見逃し防止をサポート
- 発進遅れ告知機能……先行車・信号出遅れをサポート

**POINT 2** 2種類のセンサーで高い認識性能と信頼性を両立。



## ⚠ Toyota Safety Senseを安全にお使いいただく上での注意事項説明

Toyota Safety Senseは予防安全パッケージです。ご契約に際し、Toyota Safety Senseおよびその各システムを安全にお使いいただくための留意事項についてご説明いたします。(ご使用になる際のお客様へのお願い) ■運転者には安全運転の義務があります。運転者は各システムを過信せず、常に自らの責任で周囲の状況を把握し、ご自身の操作で安全を確保してください。■各システムに頼ったり、安全を委ねる運転をすることや思わぬ事故につながり、重大な傷害におよぶか最悪の場合は死亡につながるおそれがあります。■ご使用前には、あらかじめ取扱書で各システムの特徴・操作方法を必ずご確認ください。■お客様ご自身でプリクラッシュセーフティの作動テストを行わないでください。対象や状況によってはシステムが正常に作動せず、思わぬ事故につながるおそれがあります。

### ■ソフトウェアアップデート

Toyota Safety Sense一部のプログラムは、DCMIによる無線通信により、販売店に入庫することなく最新のソフトウェアに更新できます。※ソフトウェアの更新がある場合、ディスプレイオーディオに通知画面が表示されます。画面の指示に従ってすみやかに更新してください。※お客様の安全や車両の保安基準に関わる重大なソフトウェア更新が必要になった場合には、お客様の更新の許諾の有無にかかわらず、自動でソフトウェア更新を行うことがあります。また、この場合にお客様が許諾していなかった他の機能も含めて最新バージョンに更新される場合があります。※ソフトウェアを更新すると、各機能の取り扱い方法が変わったり、機能が追加されることがあります。変更・追加された内容は、toyota.jp 内の取扱書ページにある最新の取扱説明書で確認することができます。 ※無線通信によるソフトウェアアップデートはT-Connect契約が必要です。

安全性能(セーフティ)の  
詳細はこちらから

<https://toyota.jp/gryaris/ft/safety/>



GRヤリスは「セーフティ・サポートカーS(ワイド)、セーフティ・サポートカー」です。

セーフティ・サポートカーS(ワイド) (サポカーS(ワイド))、セーフティ・サポートカー (サポカー) は、政府が交通事故防止対策の一環として普及啓発しているものです。衝突被害軽減ブレーキやペダル踏み間違い時加速抑制装置など安全運転を支援する装置を搭載し、高齢者を含むすべてのドライバーの安全をサポートします。

区分	対象機能	対象グレード
セーフティ・サポートカーS(ワイド) (サポカーS(ワイド))	Toyota Safety Sense [レーンレーシングアシスト/プリクラッシュセーフティ/レーダークルーズコントロール/レーンディパーチャーアラート/オートマチックハイビーム/ロードサインアシスト]かつ、パーキングサポートブレーキ(前後方静止物)装着車*	RZ“High performance”、RZ
セーフティ・サポートカー (サポカー)	Toyota Safety Sense [レーンレーシングアシスト/プリクラッシュセーフティ/レーダークルーズコントロール/レーンディパーチャーアラート/オートマチックハイビーム/ロードサインアシスト]装着車	RC(メーカーパッケージオプションの予防安全パッケージ装着車)

■安全運転を支援する装置は、あくまで運転を支援する機能です。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。 ※6MTには装備されません。

●:標準装備 △:メーカーパッケージオプション

安全性能 装備一覧表			RZ "High performance"		RZ		モータースポーツ参戦用車両 RC	
			GR-DAT (8AT)	6MT	GR-DAT (8AT)	6MT	GR-DAT (8AT)	6MT
Toyota Safety Sense	プリクラッシュセーフティ	直進時の車両・歩行者検知機能	●	●	●	●	△	△
		「交差点」右折時の対向直進車・右左折時の横断歩行者・自転車運転者検知機能	●	●	●	●	△	△
		「交差点」出会い頭時の車両・自動二輪車検知機能	●	●	●	●	△	△
		緊急時操舵支援機能	●	●	●	●	△	△
		低速時加速抑制機能	●	—	●	—	△	—
	レーダークルーズコントロール (全車速追従機能付/停止保持機能なし)	先行車追従機能	●	●	●	●	△	△
		4段階の車間距離設定 [GR-DAT (8AT)]	●	●	●	●	△	△
	レーダークルーズコントロール (ブレーキ制御付)	車線変更時の補助 [6MT]	●	●	●	●	△	△
		先々行車検知	●	—	●	—	△	—
	レーントレーシングアシスト [LTA]	カーブ速度抑制機能	●	●	●	●	△	△
		車線維持支援機能	●	●	●	●	△	△
	レーンディパーチャーアラート [LDA]	車線逸脱警報機能 / 車線逸脱抑制機能	●	●	●	●	△	△
	ロードサインアシスト [RSA]	道路標識告知/赤信号告知	●	●	●	●	△	△
	オートマチックハイビーム [AHB]		●	●	●	●	△	△
	発進遅れ告知機能 [TMN]	先行車告知/信号切り替わり告知	●	●	●	●	△	△
ブラインドスポットモニター [BSM]		●	●	●	●	—	—	
安心降車アシスト [SEA]		●	●	●	●	—	—	
セカンダリーコリジョンブレーキ [SCB]		●	●	●	●	●	●	
パーキングサポートブレーキ (前後方静止物)		●	—	●	—	—	—	
クリアランスソナー&バックソナー		—	●	—	●	●	●	
パーキングサポートブレーキ (後方接近車両)		●	—	●	—	—	—	
リヤクロストラフィックアラート		—	●	—	●	—	—	
ドライブスタートコントロール		●	—	●	—	●	—	
バックガイドモニター		●	●	●	●	—	—	

# CONNECTED

コネクティッド

つながることで、さらに広がるカーライフ。

クルマがドライバーやスマートフォンとつながること。

それは便利さや快適さ、そして安心につながること。



## サービス主要機能一覧

●:設定 ×:設定なし

車両ディスプレイオーディオ設定	T-Connect		
	ディスプレイオーディオ (コネクティッドナビ対応) Plus	ディスプレイオーディオ (コネクティッドナビ対応)	ディスプレイオーディオレス*11 (DCM付車)
T-Connectサービスプラン*1	T-Connectスタンダード(22)	T-Connectスタンダード(22)	T-Connect エントリー(22)
ヘルプネット®(エアバッグ連動タイプ)	●	●	●
eケア(走行アドバース)	●	●	●*2
コネクティッドナビ*1	● 有料オプション	●	×
エージェント(音声対話サービス)	●	●	×
車内Wi-Fi	● 有料オプション	●	×
Webサイトの閲覧*5	●	×	×
デジタルキー*6 (専用スマートフォンアプリ)	● 有料オプション	×	×
オペレーターサービス*7*8*9	● 有料オプション	●	×
My TOYOTA+ (専用スマートフォンアプリ)	●	●	●
マイカーサーチ	リモート確認/リモート操作	●	●
	カーファインダー	●	●
	うっかり通知	●	●
	マイカー始動通知	●	●
	アラーム通知	●	×
eケア(ヘルスチェックレポート)	●	●	●
マイカーログ	●	●	●
リモートスタート(アプリ)*7*9	● ※AT車のみ設定 有料オプション	● ※AT車のみ設定	×
マイセッティング	●	●	×
サーキットモード*10	● 有料オプション	●	●

\*1. 初度登録日から5年間無料でご利用いただけます(6年目以降有料)。\*2. My TOYOTA+ アプリからeケアコールセンターに接続いただけます。\*3. ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応) Plus装着車は、コネクティッドナビ(車載ナビ有)の無料利用期間終了後に契約をされない場合でも車載ナビ機能をご利用いただけます。\*4. ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応)装着車は、コネクティッドナビの無料利用期間終了後に契約をされない場合、ナビゲーション機能がご利用いただけません。\*5. ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応) Plus搭載車種では、車載ディスプレイでWebサイトの閲覧表示が可能です。\*6. ご利用には、新車ご注文時にメーカーオプションのデジタルキーをご購入の上、デジタルキーのオプションサービス<初度登録日から3年間無料(4年目以降有料)>に加入が必要となります。\*7. リモートスタート(アプリ)、オペレーターサービスの月額プランは、納車後お申込みいただけます。\*8. コネクティッドナビ(車載ナビ有)/コネクティッドナビご利用時のみ、お申込みいただけます。\*9. 新車ご注文時限定のリモートスタート(アプリ)とオペレーターサービスをセットにした長期パックをご用意しています。\*10. サーキットモードのサービスご利用可能時期とご利用料金については、Webサイトをご確認ください。\*11. DCM(専用通信機)レス(メーカーオプション)を選択した場合、T-Connectはご契約いただけません。■Wi-Fi®は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。■ヘルプネット®は株式会社 日本緊急通報サービスの登録商標です。■DCM(専用通信機)レスを選択した場合、サーキットモードは使用できません。ご利用にはT-Connectの契約と「サーキットモード」のオプションサービスが必要です。

## サービスご利用料金

※価格はすべて消費税を含む価格です。

	新車登録	1年	2年	初回車検 3年	4年	2回目車検 5年	6年
T-Connect 基本サービス*1							
T-Connectスタンダード(22)							6年目以降 330円/月
T-Connect エントリー(22)							6年目以降 880円/月
●コネクティッドナビ(車載ナビ有)*1*3 /コネクティッドナビ*1*4							6年目以降 880円/月
●デジタルキー*6							4年目以降 550円/月
【新車ご注文時お申込み限定】							
●リモートスタート(アプリ)・ オペレーターサービス 5年パック/3年パック*8*9							オペレーターサービス 330円/月 リモートスタート(アプリ) 220円/月
※AT車に設定							オペレーターサービス 330円/月 リモートスタート(アプリ) 220円/月
●リモートスタート(アプリ)*7							月額プラン 220円/月
※AT車に設定							月額プラン 330円/月
●オペレーターサービス*7*8							月額プラン 330円/月
●車内Wi-Fi*5							月額プラン 1,100円/月

## T-Connectサービスの

詳細はこちらから

<https://toyota.jp/gryaris/ft/connected/>

## サーキットモードの

詳細はこちらから

[https://toyotagazooracing.com/jp/gr/yaris/performance/circuit\\_mode/](https://toyotagazooracing.com/jp/gr/yaris/performance/circuit_mode/)

# WIDE SELECTION

価格・グレード・カラー



Photo: RZ "High performance" [GR-DAT (8AT・4WD)]. ボディカラーは左から順にプラチナホワイトパールマイカ<089>、プレシヤスメタル<1L5>、スーパーホワイトII<040>、プレシヤスブラックパール<219>、エモーショナルレッドII<3U5>。 ■プラチナホワイトパールマイカ<089>、プレシヤスメタル<1L5>、プレシヤスブラックパール<219>、エモーショナルレッドII<3U5>はメーカーオプション。

## RZ "High performance"



ブラック



ブラック×レッド

	ガソリン車	
	4人乗り	
	GR-DAT (8AT・4WD)	6MT (4WD)
メーカー希望 小売価格 <sup>*1</sup> (消費税抜き)	5,330,000 円 (4,845,455 円)	4,980,000 円 (4,527,273 円)
北海道地区 メーカー希望 小売価格 <sup>*2</sup> (消費税抜き)	5,366,850 円 (4,878,955 円)	5,016,850 円 (4,560,773 円)

全長	3,995mm
全幅	1,805mm
全高	1,455mm
燃費	WLTCモード 10.8 [12.4] km/L
総排気量	1.618L

[ ]は6MT

Photo (スタイリング) : RZ "High performance" [GR-DAT (8AT・4WD)]。ボディカラーのプラチナホワイトパールマイカ(089) <33,000円> はメーカーオプション。Photo (インテリア上) : RZ "High performance" (6MT・4WD)。内装色はブラック。Photo (インテリア下) : RZ "High performance" [GR-DAT (8AT・4WD)]。内装色のブラック×レッドは設定色(ご注文時に指定が必要です。指定がない場合はブラックになります)。\*1. 沖縄地区は価格が異なります。\*2. 北海道地区の価格には寒冷地仕様が含まれます。■価格はメーカー希望小売価格<(消費税10%込み)> 24年3月現在のもの>で参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。■価格はタイヤパンク応急修理キット付の価格です。■価格にはオプション価格は含まれていません。■保険料、税金(除消費税)、登録料などの諸費用は別途申し受けます。■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。■画面はハメ込み合成です。■自動車リサイクル法の施行により、P46記載のリサイクル料金が別途必要となります。■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

## RZ



ブラック

	ガソリン車	
	4人乗り	
	GR-DAT (8AT・4WD)	6MT (4WD)
メーカー希望 小売価格 <sup>*1</sup> (消費税抜き)	4,830,000 円 (4,390,909 円)	4,480,000 円 (4,072,727 円)
北海道地区 メーカー希望 小売価格 <sup>*2</sup> (消費税抜き)	4,866,850 円 (4,424,409 円)	4,516,850 円 (4,106,227 円)

全長	3,995mm
全幅	1,805mm
全高	1,455mm
燃費	WLTCモード 10.8 [12.4] km/L
総排気量	1.618L

[ ]は6MT

Photo (スタイリング) : RZ [GR-DAT (8AT・4WD)]。ボディカラーのプレシャスメタリック(1L5) <55,000円> はメーカーオプション。Photo (インテリア) : RZ [GR-DAT (8AT・4WD)]。内装色はブラック。 \*1. 沖縄地区は価格が異なります。 \*2. 北海道地区の価格には寒冷地仕様が含まれます。  
 ■価格はメーカー希望小売価格(消費税10%込み) '24年3月現在のもの>で参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。 ■価格はタイヤパンク応急修理キット付の価格です。 ■価格にはオプション価格は含まれていません。 ■保険料、税金(除く消費税)、登録料などの諸費用は別途申し受けます。 ■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■画面はハメ込み合成です。 ■自動車リサイクル法の施行により、P46記載のリサイクル料金が別途必要となります。 ■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。 ■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。



## RC モータースポーツ参戦用車両

RCは、モータースポーツ参戦を前提としたグレードです。

参戦される競技の車両規定に則したカスタマイズが必要となります。

また、他グレードで装備されている一部の機能は、設定されておりません。

※詳しくは、P44-45の主要装備一覧表をご覧ください。

### ■他グレードとの主な装備差

#### 【走行性能】

・サスペンション/電動パワーステアリング: RC専用チューニング 無

※他グレードの専用チューニングはP31をご覧ください。

・ドライブモードセレクト: CUSTOMモードが無い場合、電動パワーステアリング、パワートレーン、エアコンを個別に設定することはできません。

#### 【内外装】

・ヘッドランプ: プロジェクター式ハロゲンヘッドランプ仕様

・内装部品: 制振材・遮音材・消音材 無

#### 【安全・その他装備】

・ブラインドスポットモニター+安心降車アシスト、リヤクロストラフィックアラート  
[GR-DAT (8AT) はパーキングサポートブレーキ]、バックガイドモニター 設定 無

・スマートエントリー&スタートシステム 設定 無

・ディスプレイオーディオ&ナビ機能 設定 無



		ガソリン車		全長	3,995mm
		4人乗り		全幅	1,805mm
		GR-DAT (8AT・4WD)	6MT (4WD)	全高	1,455mm
メーカー希望 小売価格 <sup>*1</sup> (消費税抜き)		3,840,000 円 (3,490,909 円)	3,490,000 円 (3,172,727 円)	燃費	WLTCモード 10.8 [12.4] km/L
				総排気量	1.618L
北海道地区 メーカー希望 小売価格 <sup>*2</sup> (消費税抜き)		3,871,350 円 (3,519,409 円)	3,521,350 円 (3,201,227 円)	[ ]は6MT	

Photo (スタイリング): RC (6MT・4WD)。ボディカラーはスーパーホワイトII (040)。Photo (インテリア): RC (6MT・4WD)。内装色はブラック。 \*1. 沖縄地区は価格が異なります。 \*2. 北海道地区の価格には寒冷地仕様が含まれます。 ■価格はメーカー希望小売価格(消費税10%込み)'24年3月現在のもの>で参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。 ■価格はタイヤパンク応急修理キット付の価格です。 ■価格にはオプション価格は含まれていません。 ■保険料、税金(除く消費税)、登録料などの諸費用は別途申し受けます。 ■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■自動車リサイクル法の施行により、P46記載のリサイクル料金が別途必要となります。 ■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。 ■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

## ボディカラー



スーパーホワイトII (040)



プラチナホワイトパールマイカ(089)\*1



プレシャスメタル(1L5)\*2



プレシャスブラックパール(219)\*2



エモーションナルレッドII (3U5)\*2

■写真はRZ"High performance"[GR-DAT (8AT)]。

## 内外配色一覧表

■標準設定  
■設定あり(ご注文時にご指定ください)

		RZ "High performance"		RZ	モータースポーツ参戦用車両 RC
シート表皮		パーフォーレーション付ブランノーブ®+ステッチ付合成皮革		ファブリック	ファブリック
内装色		ブラック	ブラック×レッド	ブラック	ブラック
シートベルト色		ブラック	レッド	ブラック	ブラック
ボディカラー	スーパーホワイトII (040)				
	プラチナホワイトパールマイカ(089) *1				
	プレシャスメタル(1L5) *2				
	プレシャスブラックパール(219) *2				
	エモーションナルレッドII (3U5) *2				



## [RZ "High performance"]

内装色: ブラック  
シート表皮: グレーパーフォーレーション付  
ブランノーブ®+グレーステッチ付合成皮革  
■写真は6MT。



## [RZ "High performance"]

内装色: ブラック×レッド  
シート表皮: レッドパーフォーレーション付  
ブランノーブ®+レッドステッチ付合成皮革  
[設定色]  
■写真はGR-DAT (8AT)。



## [RZ]

内装色: ブラック  
シート表皮: ファブリック  
■写真はGR-DAT (8AT)。



## [RC] モータースポーツ参戦用車両

内装色: ブラック  
シート表皮: ファブリック  
■写真は6MT。

\*1. プラチナホワイトパールマイカ(089)はメーカーオプション<33,000円(消費税抜き30,000円)>となります。 \*2. プレシャスメタル(1L5)、プレシャスブラックパール(219)、エモーションナルレッドII (3U5)はメーカーオプション<55,000円(消費税抜き50,000円)>となります。 ■価格はメーカー希望小売価格(消費税10%込み)24年3月現在のもの>で参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。 ■「設定あり」「メーカーオプション」はご注文時に申し受けます。メーカーの工場に装着するため、ご注文後はお受けできませんのでご了承ください。 ■ボディカラーおよび内装色は撮影の条件、ご覧になる印刷物または画面によって実際の色とは異なって見えることがあります。また、実車においてもご覧になる環境(屋内外、光の角度等)により、ボディカラーの見え方は異なります。 ■「ブランノーブ®」は、TBカワシマ株式会社の登録商標です。

## グレード別主な標準装備比較表

	RZ "High performance"	RZ	モータースポーツ参戦用車両 RC
EXTERIOR	<ul style="list-style-type: none"> <li>●225/40ZR18タイヤ(ミシュラン Pilot Sport 4S)×BBS製8Jインセット45mm鍛造アルミホイール(メタルスターグロスブラック塗装/センターオーナメント付)</li> <li>●フロント:18インチアルミ対向4ポットキャリパー(高μパッド)+スリット入りスパイラルフィン式ベンチレーテッド2ピースディスクブレーキ</li> <li>リヤ:16インチアルミ対向2ポットキャリパー(高μパッド)+スリット入りベンチレーテッドディスクブレーキ</li> <li>●カラードキャリパー(レッド/GRロゴ付(フロント・リヤ))</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●225/40R18タイヤ(ダンロップ SP SPORT MAXX 050)×ENKEI製8Jインセット45mm鍛造アルミホイール(グロスブラック塗装/センターオーナメント付)</li> <li>●フロント:18インチアルミ対向4ポットキャリパー(高μパッド)+スリット入りスパイラルフィン式ベンチレーテッド2ピースディスクブレーキ</li> <li>リヤ:16インチアルミ対向2ポットキャリパー(高μパッド)+スリット入りベンチレーテッドディスクブレーキ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●205/45R17タイヤ×ENKEI製7Jインセット40mm鍛造アルミホイール(ブラック塗装/センターオーナメント付)</li> <li>●フロント:16インチアルミ対向4ポットキャリパー(高μパッド)+スリット入りベンチレーテッドディスクブレーキ</li> <li>リヤ:16インチアルミ対向2ポットキャリパー(高μパッド)+スリット入りベンチレーテッドディスクブレーキ</li> </ul>
	●サイドグリル(ピアノブラック塗装)		●サイドグリル(ブラック)
	●リヤロアバンパー(アッパー:ピアノブラック塗装/ロア:耐熱ブラック塗装)		●リヤロアバンパー(アッパー:ブラック/ロア:耐熱ブラック塗装)
	●3灯式フルLEDヘッドランプ(マニュアルレベリング機能付)+LEDターンランプ+LEDクリアランスランプ(デイルイト&おむかえ照明機能付)		●プロジェクター式ハロゲンヘッドランプ(マニュアルレベリング機能付)+ターンランプ+クリアランスランプ
	●フロントオートワイパー(雨滴感応式)		●ウォッシャー連動時間調整式間欠フロントワイパー(ミスト機能付)
INTERIOR	●プレミアムスポーツシート(パーフォレーション付プランノープ®+グレーステッチ付合成皮革)*1		●スポーツシート(ファブリック)
		●本革巻き3本スポークステアリングホイール(GRガンメタル塗装/GRエンブレム・グレーステッチ*1付)+パドルシフト[GR-DAT(8AT)]	
		●本革巻き3本スポークステアリングホイール(GRガンメタル塗装/GRエンブレム・グレーステッチ*1付)[6MT]	
	●本革巻きシフトノブ	●シフトノブ	●合成皮革シフトレバーブーツ(グレーステッチ付)[GR-DAT(8AT)]
	●合成皮革シフトレバーブーツ(グレーステッチ*1付)		●合成皮革シフトレバーブーツ[6MT]
●GRガンメタル塗装(インパネセンタークラスター、シフトベゼル、ドアインナーガーニッシュ、インサイドドアハンドル、レジスターベゼル、レジスターノブ)		●つや消しブラック塗装(インパネセンタークラスター、シフトベゼル、レジスターベゼル)	
		●ブラック(ドアインナーガーニッシュ、インサイドドアハンドル、レジスターノブ)	
●左右独立温度コントロールフルオートエアコン(エバポレーター付)+ダイヤル式ヒーターコントロールパネル(GRガンメタル塗装ダイヤル)		●ヒーター(エアコンレス)+ダイヤル式ヒーターコントロールパネル(GRガンメタル塗装ダイヤル)	
●ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応)+4スピーカー		●ディスプレイオーディオレス+2スピーカー	

\*1. RZ "High performance"は設定色の内装色ブラック×レッドを指定した場合、パーフォレーション色とステッチ色はレッドとなります。 ■「プランノープ®」は、TBカワシマ株式会社の登録商標です。 ■装備類の詳しい設定は、P44-45の主要装備一覧表をご覧ください。





## 環境

# TOYOTA ENVIRONMENTAL CHALLENGE 2050



トヨタは、気候変動、水不足、資源枯渇、生物多様性の損失など、地球環境の問題に対し、これまでも広く取り組んできました。今後も環境への取り組みを通じて、SDGsの実現に貢献します。  
(<https://global.toyota/jp/sustainability/esg/environmental-policy/>)



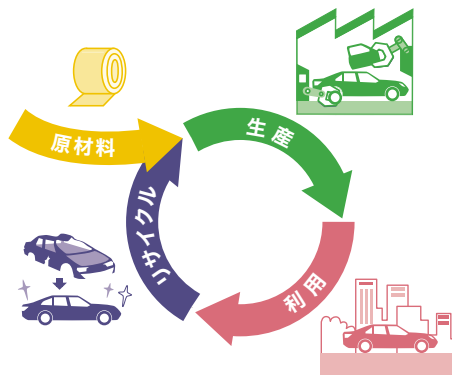
## ■ カーボンニュートラルの実現

トヨタは、「カーボンニュートラル」の実現のために、「つくる」「はこぶ」「つかう」「廃棄・リサイクル」など、クルマの一生を通して、CO<sub>2</sub>排出量を削減する取り組みを進めます。



## ■ 究極の循環型社会をめざして

トヨタでは、廃棄物を減らし、再利用可能なものは繰り返し使用し、さらに廃棄物を再び資源化します。



## ■ 人と自然が共生するために

トヨタは、水使用による環境負荷を小さくするとともに、生物の多様性を取り戻すために、自然保全活動の輪を地域・世界とつなぎ、そして未来へつなぐ活動を進めます。



## トヨタ GRヤリス 環境仕様

車両型式	4BA-GXPA16		
車両重量	1,240	1,250~1,280	1,260~1,300
CO <sub>2</sub> 排出量*1 (WLTC)	187		215
排出ガス	平成30年基準排出ガス25%低減レベル*2		
認定レベルまたは適合規制 (国土交通省)	認定レベル値または適合規制値		
CO/NMHC/NOx/PM	1.15/0.075/0.038/0.005		
車外騒音	平成28年騒音規制 M1C2A		
加速 (規制値)/定常/近接	73/-/76	73/-/77	71/-/78
冷媒の種類 (GWP値*3)/使用量	HFO-1234yf (1*4)/420*5		
環境負荷物質削減	鉛/水銀 カドミウム/六価クロム		
車室内VOC*8	HFO-1234yf (1*4)/420*5		
環境負荷物質使用状況等	鉛 水銀 六価クロム カドミウム		
リサイクル関係	リサイクルし易い材料を使用した部品 樹脂、ゴム部品への材料表示 リサイクル材の使用		

\*1. 燃料消費率は「主要諸元表」をご覧ください。

\*2. WLTCモード走行

\*3. GWP: Global Warming Potential (地球温暖化係数)

\*4. フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度以降、環境影響度を製造者等ごとに出荷台数で加重平均した値が目標値150を上回らないことが求められています。

\*5. エアコンディショナー装着車のみ。

\*6. 1996年乗用車の業界平均1,850g (リサイクル回収ルートが確立されているため鉛バッテリーを除く)。

\*7. ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスプレイヘッドランプ、室内蛍光灯 (交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)。

\*8. VOC: Volatile Organic Compounds

自動車リサイクル法の施行により、下表のリサイクル料金が別途必要となります。


リサイクル料金表 (全車)

※リサイクル料金は'24年3月時点の金額。

全車	リサイクル預託金				合計
	シュレッダーダスト料金	エアバッグ類料金	フロン類料金	情報管理料金	
7,760円	2,800円	—	130円	290円	10,980円

■リサイクル預託金が預託金のお車を商品車として譲渡する旧所有者 (譲渡人) は、車両価値部分とリサイクル預託金相当額の合計額を新所有者 (譲受人) から受け取りになることにより、リサイクル預託金の返金を受けることができます。詳しくは、取扱販売店におたずねください。

## トヨタ GRヤリス 主要諸元表

	GR-DAT (8AT・4WD)			6MT (4WD)		
	"High performance"	RZ	モータースポーツ参戦用車両 RC	"High performance"	RZ	モータースポーツ参戦用車両 RC
<b>■車両型式・重量・性能</b>						
車両型式	4BA-GXPA16-AGZGZ(H)	4BA-GXPA16-AGZGZ	4BA-GXPA16-AGZVZ	4BA-GXPA16-AGFGZ(H)	4BA-GXPA16-AGFGZ	4BA-GXPA16-AGFVZ
車両重量	kg	1,300	1,260※1	1,280		1,240※1
車両総重量	kg	1,520	1,480※1	1,500		1,460※1
最小回転半径	m	5.3	6.0※2	5.3		6.0※2
燃料消費率 (国土交通省審査値)	 km/L	10.8		12.4		
	市街地モード	km/L	7.1	9.3		
	郊外モード	km/L	11.3	12.9		
	高速道路モード	km/L	13.3	14.1		
主要燃費改善対策 筒内直接噴射・可変バルブタイミング・電動パワーステアリング						
<b>■寸法・定員</b>						
全長 / 全幅 / 全高	mm	3,995 / 1,805 / 1,455				
ホイールベース	mm	2,560				
トレッド	フロント	mm	1,535	1,540※3	1,535	1,540※3
	リヤ	mm	1,565	1,570※3	1,565	1,570※3
最低地上高(社内測定値)	mm	130				
室内長 / 室内幅 / 室内高(社内測定値)	mm	1,785 / 1,430 / 1,175				
乗車定員	名	4				
<b>■エンジン</b>						
型式	G16E-GTS					
総排気量	L	1.618				
種類	直列3気筒インタークーラーターボ					
使用燃料	無鉛プレミアムガソリン					
内径×行程	mm	87.5×89.7				
最高出力(ネット)	kW(PS) / r.p.m.	224(304) / 6,500				
最大トルク(ネット)	N・m(kgf・m) / r.p.m.	400(40.8) / 3,250~4,600				
燃料供給装置	筒内直接+ポート燃料噴射装置(D-4ST)					
燃料タンク容量	L	50				
<b>■走行装置・駆動方式</b>						
サスペンション	フロント	ストラット式コイルスプリング				
	リヤ	ダブルウィッシュボーン式コイルスプリング				
ブレーキ	フロント	ベンチレーテッドディスク				
	リヤ	ベンチレーテッドディスク				
駆動方式	作動方式	油圧式				
<b>■トランスミッション・変速比・減速比</b>						
トランスミッション	GAZOO Racing Direct Automatic Transmission(8速オートマチック)			iMT(6速マニュアル)		
第1速/第2速/第3速/第4速/第5速/第6速/第7速/第8速/後退	4.435 / 2.809 / 1.933 / 1.497 / 1.266 / 1.000 / 0.793 / 0.650 / 3.590			3.538 / 2.238 / 1.535 / 1.162 / 1.081 / 0.902 / - / - / 3.831		
減速比	フロント	3.329		第1速~第4速:3.941 第5速~第6速:後退:3.350		
	リヤ	2.277	2.277※4	2.277	2.277※4	

## &lt;当車両ご購入にあたってご留意いただきたい事項&gt;

- ブレーキ性能を高めたため、ブレーキノイズやブレーキダストが出やすく、ブレーキパッドの寿命が早い傾向にあります。また、パッドの貼りつきが発生することがあります。スポーツ走行を重視した設計のため、低温、雪、水などの影響で効きが低下する場合があります。あらかじめご了承ください。
- 操縦安定性を高めるため、車高を下げる専用チューニングサスペンションや空力特性・ボディ剛性を高める専用エアパーツ・剛性アップパーツ等を装着しています。そのため最低地上高が下がり、大きな段差や輪止めなどがある場所、踏切、悪路等では専用バンパーや車両の下廻りなどを干渉するおそれがございますので、走行には十分ご注意ください。
- 軽量化のために標準装備でカーボンルーフを採用しています。万が一、ルーフに修理が必要な場合は修理費用が高額になるおそれがあります。
- RCは競技車両を前提につくられています。他のグレードに装備されている一部の機能は設定されていませんので、ご注意ください。

- ※1. 18インチパッケージを装着した場合、10kg増加します。
- ※2. 18インチパッケージを装着した場合、5.3mとなります。
- ※3. 18インチパッケージを装着した場合、フロント1,535mm、リヤ1,565mmとなります。
- ※4. 等速リヤディファレンシャルを装着した場合、2.294となります。

■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。

■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

■エンジン出力表示にはネット値とグロス値があります。「グロス」はエンジン単体で測定したものであり、「ネット」とはエンジンを車両に搭載した状態とほぼ同条件で測定したものです。同じエンジンで測定した場合、「ネット」は「グロス」よりもガソリン自動車で約15%程度低い値(自工会調べ)となっています。

車両によっては自動車重量税などの軽減措置を受けることができます。詳しくはエコカー減税紹介ページ(<https://toyota.jp/ecocar/about1/>)をご確認、または販売店におたずねください。

■“YARIS”“ GR”“ GR”“EFi”“VSC”“TRC”“T-Connect”“TOYOTA SAFETY SENSE”“TSOP”“コンライト”“マイカーサーチ”“START YOUR IMPOSSIBLE”はトヨタ自動車(株)の商標です。


■道路運送車両法による自動車型式指定申請書数値

■製造事業者:トヨタ自動車株式会社

**For Your Life**  
暮らしの中で、私たちトヨタにできること

アフターサービスなら  
**トヨタサービス**  
[toyota.jp/after\\_service/](https://toyota.jp/after_service/)

クルマを借りるなら  
  
[www.toyota.co.jp/rent/](https://www.toyota.co.jp/rent/)

中古車を  
買うなら  
  
[gazoo.com/U-Car/nintei/index.html](https://gazoo.com/U-Car/nintei/index.html)

クルマを売るなら  
**トヨタのクルマ買取**  
[www.toyota.jp/akaitori/](https://www.toyota.jp/akaitori/)

クルマ好きが集まる場所  
**GAZOO**  
[gazoo.com](https://gazoo.com)

クレジットカードなら  
  
[ts3card.com](https://ts3card.com)

スマホ買うなら  
トヨタのau  
  
[toyota.jp/information/campaign/pipit/](https://toyota.jp/information/campaign/pipit/)

家を建てるなら  
  
[www.toyotahome.co.jp](https://www.toyotahome.co.jp)

マリンレジャーなら  
**TOYOTA MARINE**  
[www.toyota.co.jp/marine/](https://www.toyota.co.jp/marine/)

■上記のサービス・商品につきましては、一部取り扱っていない地域・店舗がございます。



詳しくは! <https://toyota.jp>

発進・加速はゆるやかに。エコドライブに心がけよう。

このカタログに関するお問い合わせは、お近くの GR ヤリス取り扱い販売店  
または下記のお客様相談センターへ

トヨタ自動車株式会社 お客様相談センター

全国共通・フリーコール ☎ 0800-700-7700 オープン時間 365日 9:00 ~ 18:00

所在地 〒450-8711 名古屋市中村区名駅4丁目7番1号

本仕様ならびに装備は予告なく変更することがあります。(このカタログの内容は'24年3月現在のもの)  
ボディカラーおよび内装色は撮影の条件、ご覧になる印刷物または画面によって実際の  
色とは異なって見えることがあります。

フォーム/チャット/手話通訳のお問い合わせサービスもご利用いただけます。  
詳しくはWEBページからご覧ください。



START YOUR IMPOSSIBLE 